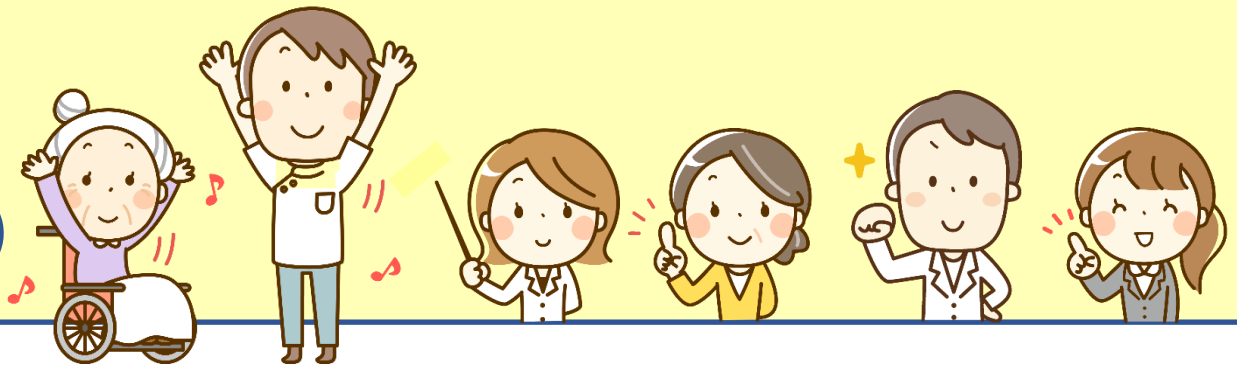


平成 30 年度



病院との在宅療養連携研修会

～病院から在宅療養への切れ目のない連携を目指して～

講 演「西部医療センターの紹介」

名古屋市立西部医療センター 病院長 栗原 義之

講 演「急性期病院の退院支援の実際」

名古屋市立西部医療センター 地域医療連携室 主査 尾上 恵子

事例報告「連携により在宅療養が可能になった一例」

小林内科 院長 小林 邦生
居宅介護支援ハートサービス近藤 取締役 近藤 芳江 氏

グループワーク

＝日時＝

平成 31 年 3 月 14 日 (木)

18:00～20:00 ※開場 17:45

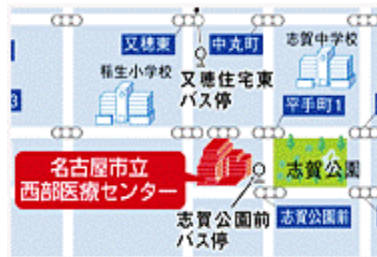
＝場所＝

名古屋市立西部医療センター 2 階 大ホール

(北区平手町 1 丁目 1 番地 1)

＝参加対象＝

北区において
医療・介護に関わる多職種



※本研修会は、日本医師会生涯教育制度の対象研修です。

当研修会について

病院スタッフは在宅療養現場について知見を深め、在宅ケアスタッフは病院の機能を学ぶことで、患者(療養者)を中心とした地域の連携がより円滑になることを目的としています。

グループワークについて

事例を用いて、以下について意見交換を行います。

- ① 「自分の職種が行った良かった点」
- ② 「自分の職種が行うとより良くなる点 または多職種へ希望する点」

共催：名古屋市北区医師会、名古屋市立西部医療センター、北区はち丸在宅支援センター（運営：一般社団法人名古屋市医師会）

協力：北区東部・西部いきいき支援センター、北区居宅介護支援事業者連絡会、北区訪問看護事業所連絡会

【お問い合わせ】 北区はち丸在宅支援センター TEL：052-982-0874 / FAX：052-982-0875